

【MedSci Forum】 1期生に対する国家試験に関するアンケートから

桐技会企画

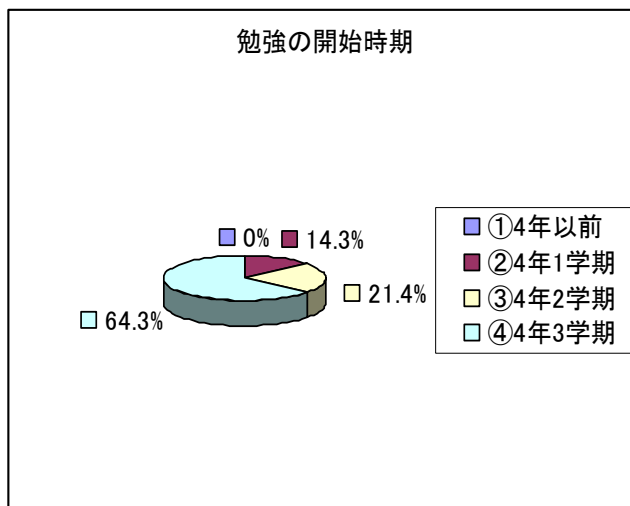
今学期から「医学検査学フロンティア」の講義が始まり、現4年生は臨床検査技師国家試験を意識し始めたかもしれない。残り半年でどのような対策を打てばよいかを1期生に聞いた。

対象: 1期生(2006年度卒業生)、  
方法: メールリストで送付、  
回答数: 14(35%)

1. 勉強開始時期について

多数の人が4年3学期以降に勉強を始めたという回答した。4年1学期には病院実習と卒業研究、夏休みには卒業研究と大学院入試・就職活動、そして2学期には卒業研究の仕上げがあり、こうした状況が影響していると思われる。

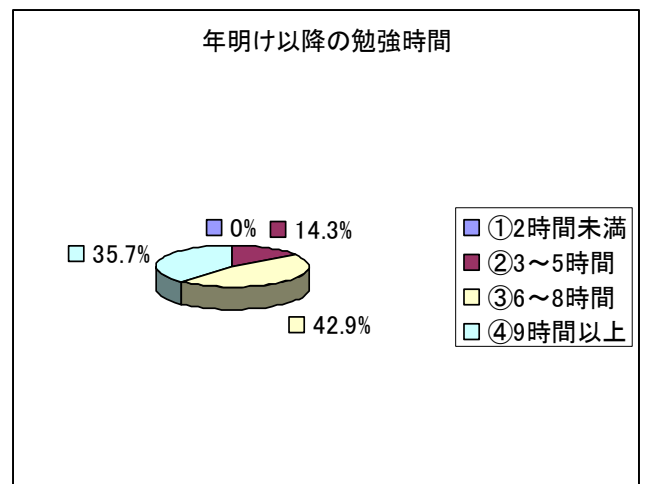
	人数	割合
①4年以前	0	0%
②4年1学期 (夏休みを含む)	2	14.3%
③4年2学期	3	21.4%
④4年3学期	9	64.3%



2. 年明け以降の勉強時間

年明け以降、多数の人が1日6時間以上勉強していることが分かった。

	人数	割合
①2時間未満	0	0%
②3~5時間	2	14.3%
③6~8時間	6	42.9%
④9時間以上	5	35.7%



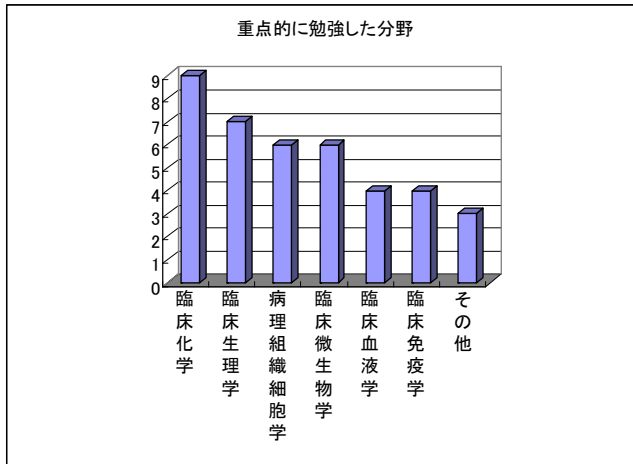
3. 重点的に勉強した分野

答えていただいた分野の名称がばらばらであったため、以下の分野の名称で分類した。なお回答は複数可とした。

医用工学概論、公衆衛生学、臨床検査医学総論、臨床検査総論、病理組織細胞学、臨床生理学、臨床化学、臨床血液学、臨床微生物学、臨床免疫学

臨床化学や臨床生理学、病理組織細胞学、臨床微生物学と回答した人が多かった。これらは点数の上で大きなウエイトを占めており、しっかり勉強し直す必要があると思われる。その他として医用工学概論、医動物学(臨床検査総論

に含まれる)、関連法規(公衆衛生学に含まれる)という意見があった。



#### 4. 勉強のコツなど国家試験対策のアドバイス

①国家試験は過去問5～10年分を選択肢のどこが正しくてどこが間違っているのかを理解したうえで解答を選べるようになれば合格できると思います。一応、安心感を得るために分厚い問題集も解きましたが、全部解き終わらず逆に焦るくらいならやらないほうがいいと思います。

また、問題を解く際、分からない問題に関しては、覚えてなければいくら考えても分からないので、潔く諦め、解答・解説を理解するようになったほうが効率がよいと思われます。そのとき、「へー、そうなんだあ」と思った問題は、たいてい後で解いても間違っているのでチェックしておいて復習することをお勧めします。語呂をつかって友達と見せ合ったり交換したりするのも有効です。

あまり家に引きこもりすぎないように学校や図書館を利用するなどして、気分転換を図りながら進めるようにしたほうが最後まで頑張れます。研究室との両立は大変ですが頑張ってください。

②勉強を本格的に始めた頃には卒研は終わっていたので両立に関しては何も言えません。使った本は青い(金原だっけ?)過去問集とファーストトレーニングを使っていました。学校でやる

模試はまったく気にしなくてよいと思います。正直あんなもん何の参考にもならない気がします。重要なのは諦めないことです。

あと、たまには息抜きも必要です。リーベンの外で友達とおしゃべりもいいですよ。そこでもお互い国試のこと話すと知識の整理になりますし?まとめると、過去問ひたすら繰り返せば6割はいきます。てことで頑張ってください^b

③2月の中盤までにどの年の問題が出て6割とれるようになれば大丈夫だよ。解説を読みながら一日1年分やっていけばかなり力つくから焦らずに!

あつ、あと国試受かるだけが目的なら、一つ分野に固執せずに広く浅くやっていった方がいいと思います。大学生らしくちゃんと遊んでリフレッシュしながら頑張ってください。

④早い時期にじっくり過去問を解いておくこと。一人で勉強する時間、友達と一緒に勉強・情報交換する時間、両方の時間をうまく作ること。卒業研究の期間も毎日少しでも国試対策の時間を設けること。

模擬試験の問題・解説を大いに活用すること。

⑤あきらめない

⑥語呂を沢山作って、覚えまくりました。Amazonにも語呂の本が販売してあるので、オススメです。老婆心ながら、自分は1月中旬から勉強始め、1日18時間勉強し、合格しました。後1週間欲しかったなと思いましたので、遅くとも正月から始めた方がいいと思います。

⑦国家試験の過去問を解き、気になる点について教科書で確認すると思います。過去問の本は自分に合うものを見つけてみてください(解説の有無・詳しさ・掲載場所)。教科書については医歯薬出版以外のものも見てみるでしょう。

⑧とにかく過去問を何年分も繰り返しやったほう

がいいと思います。それでわからないところを教科書で見る程度で大丈夫です。模試は難しいので特にやらなくていいと思います。頑張ってください。

⑨語呂の本は使えます

⑩基本的に過去問集を3~4回通りやって、まとめる点や不明な点を解決するために教科書や参考書などを用いて学習した。また、1,2月 は研究室での実験を休ませていただいたので、年明けから重点的に勉強をした。

⑪パワーアップ 語呂専科—臨床検査技師国家試験対策

ゴロを覚える。それ以外に自分でもゴロを作って、友達同士で教えあう！

医学領域における臨床検査学入門—藤田保健衛生大学『臨床検査学入門』編集委員会

詳しくはのっていないけど、過去問に出たことのある内容はすべてのっている。これに書き込むなどして、まとめの本として使用。

臨床検査技師国家試験問題注解—金原出版

過去問(2002年など出題年数がのっている問題と既出問題のみ。練習問題はやらなくていい。) 2~3回やる。2・3回目以降は間違った問題だけでよい！

医歯薬出版の過去問のCD-ROM

あきたときにやった。問題を覚えてしまうのが難点。

順番的には・・・過去問を分野ごとにやる(たとえば生理機能の脳波だけ・・・とか)。するとだいたい出るところがわかる。わからんところは調べて理解する。使えるゴロはノートにまとめるなどする。あったらなあって思うゴロはどんどん作る。→次の分野の繰り返し。

一月の模試では3割くらいしかなくて、本格的に始めたのは1月終わりでしたが、本番では8割くらいとれました。だから年明けからで全然大

丈夫です！私の場合、研究室に1月も行って実験していましたが、年明けからは休ませてもらうのがいいと思います！まわりと比べることもあると思うけど、焦らず自分のペースを見失わずに勉強したら必ず受かると思います。友達同士で楽しく勉強できたらベストだと思います。がんばってください！

⑫医歯薬出版の国家試験対策(過去問が分野ごとに載っていて、解説付き)過去問集も5年分？くらいついている)年明けに購入し、これを中心に勉強した。2回くらい繰り返して、上記重点的の分野は2回以上やって、苦手なところは解けるまで何回もやった。この本はゲーム感覚で解ける過去問 CD もついている、国家試験 直前は朝起きて10分、寝る前に10分、とかちょっとした時間でやっていた。

語呂専科(出版社忘れました)思ったより全部を網羅していないし、覚えにくそうな語呂合わせもあるが、まあまあ役だった。

暗記が多いが、理屈を覚えれば結構解けたりもする。特に生理機能とか。試験中思い出せなくても、循環器とかは考えれば解ける問題もある。生理機能に限らず、理屈を理解するのは大事で、近道だったりする。だから問題集の傍ら必ず赤本と、赤本だけだと不十分な部分も多いから専門書を参照しながら勉強した。直前はさすがに問題集のみ。

病理の染色法とか化学の検査法の名前とか細菌の性状とか暗記しなきゃしょうがないものは、語呂合わせを考えて無理矢理覚えた、わりと直前に・・・

⑬参考書を一冊読み、過去問を解きました。

⑭私は結局試験当日まで4年分しか終わらなかったですが、数年分やると同じような範囲から出ている問題も多かったのもので、その範囲を赤本の教科書&授業プリントを使ってノートにまとめ

した。逆に、一度程しか出てこない範囲の問題は捨てていました。

たくさん問題をこなすのももちろんいいことだと思いますが、たくさんやっても中途半端になって覚えられないという方は、数年分を丁寧にやって見直しをするというのも一つのやり方だと思います。

ちなみに、私は卒研との両立は出来ませんでした。これも研究室によって出来る所と出来ない所があると思いますし、両立が得意な方もいれば苦手な方もいると思うので、両立できないからといって焦ることはないかと思います。研究室の教官に掛け合って無理なようなら、卒研が終わってから国試勉強を始めても間に合うと思いますよ。(私もそうだったので)